

# 進修館だより 交流マップ

進修館だよりを通じて交流させていただいている皆様をマップに掲載していく形でご紹介します！



## ■ 真鍋ピアノ教室

小さなお子さんからシニアまで、老若男女・年齢を問わず様々な方が学んでいます。またコンクール入賞や音楽学校を目指す人から趣味の楽しみまで目的も様々。「こんな風にピアノを弾きたい」という気持ちに寄り添ってくれるピアノ教室です。



## ■ 町外の皆様

- ・(株)彩和とらすとサービス(白岡市小久喜)
- ・杉戸町障がい者支援センター(杉戸町清地)
- ・日の出(幸手市中)
- ・(株)あおば保険事務所(春日部市中央)
- ・白田陽介税理士事務所(久喜市久喜東)
- ・CAFE パロキア(久喜市葛城町)
- ・入間市文化創造アトリエAMIGO!(入間市仏子)
- ・象設計集団 東京事務所(東京都江江市)
- ・象設計集団 十勝事務所(北海道河東郡音更町)
- ・沖縄県今帰仁村役場(沖縄県国頭郡今帰仁村)
- ・森の交流館(北海道帯広市)

## ■ 配布などご協力いただいている方々

- ・ふれあいクラブ(宮代町宮代台)
- ・～語りと和楽の芸人衆～ かたりと(東京都北区)

## ■ 進修館だよりで交流させていただいている自治会をご紹介します！(50音順)

- |          |         |             |            |          |
|----------|---------|-------------|------------|----------|
| ・内野      | ・新中町会   | ・中須地区       | ・宮代1丁目第2町会 | ・和戸2丁目2区 |
| ・笠原2丁目町会 | ・新道三区町会 | ・中寺地区自治会    | ・宮代学園台自治会  | ・和戸3丁目   |
| ・川端一区自治会 | ・新道第一町会 | ・東条原自治会第1地区 | ・宮代台自治会    | ・和戸4丁目1区 |
| ・川端二区自治会 | ・新道第2町会 | ・東条原自治会第2地区 | ・桃山台自治会    | ・和戸4丁目2区 |
| ・川端三区自治会 | ・辰新田町内会 | ・姫川二区自治会    | ・山崎        | ・和戸5丁目地区 |
| ・国納北     | ・中央第1町会 | ・姫宮南団地自治会   | ・柚の木二区自治会  |          |
| ・国納南     | ・中央第2町会 | ・藤曽根地区      | ・和戸1丁目町内会  |          |
| ・逆井地区    | ・道佛1区   | ・宮代1丁目1町会   | ・和戸2丁目1    |          |



Community Center Shinsyukan

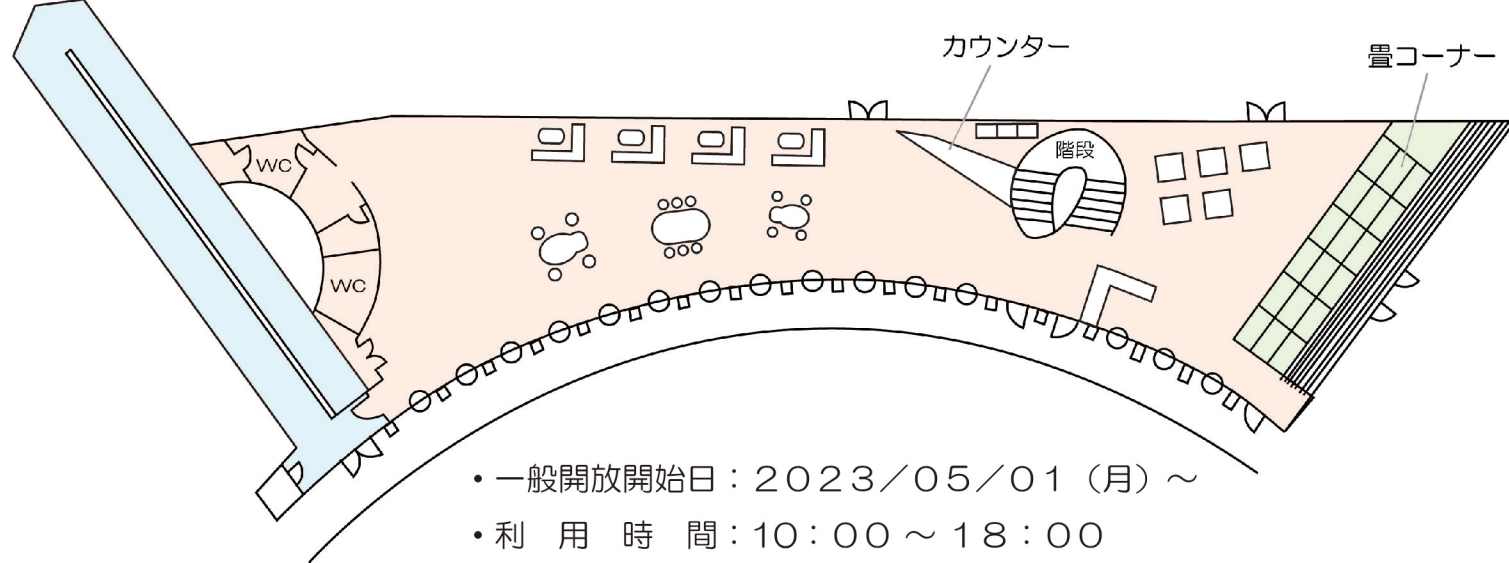
# 進修館だより

2023  
5月号

## ■ 2Fロビーがリニューアルオープンします！



空調設備入替工事のため長らく閉鎖していたロビーですが、5月1日からご利用いただけるようになります。これまで通り、みなさまに気軽にご利用いただけるのはもちろんのこと、みんなの広場では、コミュニティ活動でのご利用に便利な「打合せテーブル貸出サービス」も開始します。より過ごしやすくなったロビーで、ゆるやかなひと時をお過ごしください。



- ・一般開放開始日：2023/05/01(月)～
- ・利用時間：10:00～18:00

## ■ 打合せテーブル貸出サービス

みんなの広場では、市民活動サポートセンター登録をしている個人・団体を対象とした打合せテーブルの予約貸出を開始します。



- 予約できる人：市民活動サポートセンター登録をしている個人・団体
- 貸出エリア：みんなの広場内
- 予約時間：みんなの広場の開放時間内(10:00～18:00)において、最大2時間、10名まで。
- 予約窓口：1階ボランティア室受付窓口 来館・電話・メールにて申請してください。予約は利用日前日17:00まで受付

※ 市民活動サポートセンター登録については、みんなの広場担当までお問合せください。

進修館だより 2023年5月号(第26号) 第1版：2023/04/25 発行  
 発行元：宮代町立 コミュニティセンター進修館  
 (指定管理者：特定非営利活動法人 MCAサポートセンター)  
 住所：〒345-0822 埼玉県南埼玉郡宮代町笠原1-1-1 TEL：0480-33-3846  
 URL：https://www.shinsyukan.or.jp E-mail：info@shinsyukan.or.jp

## ■ 着物を通じて心が紡がれたお話

進修館だよりは、町内外の施設や事業者、地区自治会長さんの元へ、スタッフが直接お届けして配架や回覧をお願いしていますが、毎月お会いする中で、皆さまから様々なお話を伺うことができます。先だっては、ある方から「大切にしていた着物を活用していただける人を探しているが、どなたかご存じないですか？」というご相談をいただきました。「最初は下取りに出すことを考えたけれど、母との思い出が籠もった着物なので、ただ手放すのではなく、その想いも一緒に引き受けてくれる方に託したい」とのことです。私たちもそのような想いを託せる引き取り手を探していました。



想いの籠もった着物、一着一着手に取りながらイメージを膨らませるアーティストの皆さん。



ピピッと来たものには袖を通す。譲り手の想いとアーティストのイメージが重なり合う瞬間です。

そんな中、3月に進修館で開催した「へそたんけん2023@進修館」というアートイベントに参加したアーティストに相談してみたところ、皆さんその想いに共感してくださり、イベント内でスタッフが着用したり、パフォーマーが衣装として活用してくださいました。また「譲ってくださった方の想いがずっと紡がれていくように、今後の作品制作に使いたい！」と複数のアーティストが持ち帰ってくれました。皆の想いの紡がれた着物がどんな作品になって帰ってくるか、今から楽しみです。

## ■ 移動式音響反射板の貸出を開始します！



音響反射板とは、ステージ上で演奏される「音」を観客席に効果的、効率的に反射させて音量と響きを増加させる装置で、コンサートホールや音楽専用ホールの舞台装置として設置されています。この度、進修館でも有料備品として貸出を開始します。大・小ホールやロビーでご利用いただけます。

利用料金：500円/時  
(2枚セットの価格 最大7枚まで貸出可)



## ■ ちょこっとコラム

進修館だよりを通じて交流させていただいている皆様からお寄せいただいた情報をご紹介します。

入学式・入社式等、新しい環境になって1ヶ月が経過しました。この時期は気温の変化もあいまって、体調を崩しやすい時期でもあります。健康を維持するには「食事・運動・睡眠」を規則正しく行うことが大切。また、ストレスも体調を崩す要因となりますので、休日にご自身が好きなことに時間を要するといいたいと思います。あるいは、部屋の掃除や模様替えなどを行い、環境から気分一新するのもいいと思います。

当店にお越しの際は、ご自身の趣味やお掃除・模様替え等の日常会話など、商品に関すること以外でもお気軽にお話ください。当店スタッフとの会話でリフレッシュしていただけましたら幸いです。

社名：株式会社 セキ薬品  
住所：宮代町百間4-2-22  
代表取締役会長 関 伸治  
代表取締役社長 関 善夫  
(会長・社長は、百間中学出身)

1973年12月に宮代町で創業。今年で創業50周年を迎えることになりました！

## 皆様からの声をお届け！

進修館だよりを通じて交流させていただいている皆様の声をお届けするコーナーです。

学園台にお住まいの真鍋陸太郎さんは、東京大学の大学院工学系研究科・都市工学専攻の准教授をされています。お勤め先が都内の大学ということで「普段は宮代町にはあまりいないんです」と仰る真鍋さんですが、なんだかんだ宮代町でもいろいろご活動されている様子。今回はそんな真鍋さんに、お話を伺ってきました。

### 質問1 「真鍋さんから見た進修館の印象は？」

- ・初めて来たときは芝生広場のところに役場があって、今のような開けた印象もなく、記憶にほとんど留まらなかった。
- ・個人的に利用することはあまりないが、妻がピアノ教室を営んでいることもあり、その関係で進修館には何度も足を運んでいる。音楽ホールとして作られた建物ではないのに音の響きがとても良いということで、小ホールは発表会などで大変重宝している。
- ・とはいえ音楽専用のホールではないので、コンサートや発表会をするにあたっては、いろいろ工夫が必要になる。でも、それは進修館の個性なので問題はないと思う。むしろ、この個性は大切にすべきだと思う。
- ・形が不思議だったり、家具が重かったり、使い勝手という面ではいろいろ問題があると思うが、進修館は、設計思想や建物の構造上の面からみても、機能的なものを提供しているのではなく価値を提供しているのだと感じる。



真鍋さんは大学にて「持続可能都市を担う都市情報の在り方」について研究されています。簡単にいうと「地域を元気にするために、どのように地域の情報を活用するか」を研究するのが真鍋さんのテーマ。「カキコまっぴろプロジェクト」「あなたの名所ものがたり」「メタ観光」といった真鍋さんの研究実践例は進修館が目指す地域活性化活動と重なるところが多いので、我々としても、とても参考になります。

### 質問2 「今後の進修館に、どのようなことを期待しますか？」

- ・進修館は機能的なものを提供しているのではなく、価値を提供していると思うので、これまでの概念にとらわれず、いろいろな形で使っていくことで様々な方面から価値を見出し、価値を高めていくことが大事だと思う。そのような方針を打ち出して、価値を見出す利用を促すことを期待したい。
- ・現在、進修館で実施されているソフト面の活動（地域コミュニティの中心として実施する活動。たとえば自治会集会所でのサロン開催など、進修館の貸館事業に直接利益がある活動ではないが、地域コミュニティの活性に貢献できる事業）は、進修館の理念に合致してとても良いと思うし、今後も続けてもらいたい。
- ・情報発信力が乏しいと感じる。いろいろ良いことをしているのに、情報が普及していないのでは。独自の情報発信だけでなく、東武動物公園や同駅、東武ストア、無印良品などにも働きかけて、情報発信すると良いと思う。



学園台ゆきやなぎ公園は、真鍋さんのお気に入りの場所。小高い丘があり、丘の上にはあずまやがあります。天気の良い日には、このあずまやで仕事をしたり休憩したりするそうです。丘から見下ろす感じがなかなか良いそうですよ。

真鍋さんは普段、東京大学で准教授のお仕事をされていることから、宮代町外で活動することが多いようですが、埼葛北地区福祉有償運送市町（久喜市、幸手市、白岡市、杉戸町、および、宮代町の3市2町）共同運営協議会に参加されていたり、第5次宮代町総合計画にある「地域のオリジナルパークをつくろう！」事業で学園台ゆきやなぎ公園の利活用法を検討したり、過去には自治会で役員を務められたり、自治会広報に寄稿されたり、奥様のピアノ教室のお手伝いをされたり…と、実は宮代町でも存分にご活躍されています。（ご本人は「そんなことないです」とご謙遜されていますが。）大学では「住民参加」や「まちづくり」について研究されていますし、進修館が目指している「宮代町のコミュニティの中心となって、地域コミュニティの醸成を図る」ことにも親和性が高いので、今後は是非とも、一緒に活動できるとありがたいな…と思いました。